

令和7年度「地域学校協働活動」推進に係る県教育長表彰 被表彰者・団体一覧

※ 活動項目

ア（学習支援活動）、イ（子どもたちの安全を守る活動）、ウ（環境整備）、エ（部活動支援）、

オ（放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりに係る活動）、カ（その他地域と学校が連携・協働した活動）

【個人】

	氏名	活動開始年	活動期間	活動内容	推薦機関
1	おおaura まさと 大浦 正人	平成26年	11年	イ、カ	小林市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
	小学校と地域が連携した「みかんやまスマイルフェスタ」の運営に尽力し、11年間交流活動を行っている。災害等の有事に備えた様々な防災活動を企画し、地域全体で協力し合うことの大切さを培っている。また、しめ縄作りや稲作協力などの支援活動、登下校の見守り等も継続的に行っており、地域学校協働活動の推進、地域学校協働活動を担う後進の育成に貢献している。				
2	氏名	活動開始年	活動期間	活動内容	推薦機関
	つまがり のぶお 津曲 信夫	平成13年	25年	エ	スポーツ振興課
	主な活動内容及び推薦理由				
	長年にわたり、都城市立西中学校ソフトテニス部において、外部指導者としてソフトテニスの楽しさや技術を教えるなど、部活動指導に寄与している。部活動実施時には、ほぼ毎回指導をしており、ソフトテニスの競技力向上のみならず、あいさつや礼儀面などの指導や精神的成長を促す言葉掛けも行っている。				
3	氏名	活動開始年	活動期間	活動内容	推薦機関
	にしもり 西森 ひろみ	令和元年	7年	ア、カ	日向市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
	キャリア教育やふるさと学習において、学級担任等と連携を図りながら、「大王谷人材バンク」を活用した授業コーディネートを行っている。また、「大王谷学園キャリアフェスタ」など地域住民と子供たちとの交流活動や「CS通信」の作成・発信をとおして、学校・家庭・地域との連携に努めている。他の地域学校協働活動推進員の模範となるような取組を数多く実践している。				

【団体】

	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
1	一般社団法人宮崎県工業会 県北地区部会人財育成分科会	平成4年	10年	カ	延岡工業高等学校
	主な活動内容及び推薦理由				
	県北企業説明会や校内特別授業、高校生インターンシップや工場見学の受入を継続して実施している。また、教職員と経営者の懇談会や県立学校文化祭における企業ブースの出展を行っている。産官学で協議を深め、県北地区の企業の紹介や勤労観の育成など、地元経済を支える人材の育成及び活躍の場づくり、地元定着に貢献している。				
2	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	岩戸神楽保存会	昭和36年	20年	カ	小林市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由				
	20年間にわたり三松地区の子供たちに、岩戸神楽を伝承している。小学生に対しては、講話や実物に触れる体験をとおして神楽への理解を促進している。中学生へは8月から9月にかけて指導を行い、生徒が文化発表会で保護者や地域住民に神楽を披露している。卒業生が保存会に加入し夏季大祭で活躍するなど、地域の伝統文化の継承とともに、郷土愛の醸成にも寄与している。				

3	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	祝吉子どもふれあい教室	平成18年	18年	ア、オ、カ	都城市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由 子供たちが放課後を安全・安心に楽しく学びながら過ごせるように、学習支援を行っている。また、地域高齢者クラブとの交流会や地域の方々とのふれあい活動、季節に応じた体験活動等を定期的を実施し、地域住民と子供たちがふれあう機会を設けている。地区公民館清掃にも取り組むなど、地域と学校の協働活動に長年貢献している。				
4	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	株式会社ガッツポーズ	平成24年	12年	ア、イ	宮崎市教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由 設立当初から長年に渡り、社会貢献活動として募金や地域コミュニティとの交流を行っている。その社会貢献活動の一つとして、小学校における交通安全教室や防犯教室などの学校支援活動を行っている。子供たちの安全を守る活動に対して、積極的・継続的に取り組み、安全・安心な地域づくりに貢献している。				
5	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	株式会社サニー・シーリング	昭和57年	6年	ア、カ	都城きりしま支援学校
	主な活動内容及び推薦理由 地域に根ざした企業として、都城市を中心に学校支援活動を行っている。特に、特別支援学校の現場実習等の受け入れを積極的に行っている。また、都城きりしま支援学校の教育活動支援や都城市内の中学校において「働くこと」や「仕事の目的」等のキャリア教育に関する講演を行うなど、地域と学校が連携した教育活動に尽力している。				
6	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	狭野棒踊り保存会	昭和57年	43年	カ	高原町教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由 43年間にわたり、狭野小の子供たちに地域の伝統芸能である棒踊りを指導している。運動会の披露に向けて、約2ヶ月前から10回ほど学校を訪問し、棒踊りの指導をしている。保存会から指導を受けた子供たちが棒踊りの保存会に入り、新たな舞い手となっている。地域の伝統芸能継承はもとより、ふるさとへの誇りや愛情を育むことにもつながっている。				
7	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	新富町ウミガメ保存協議会	平成26年	12年	ア	新富町教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由 新富町内の学校で、ふるさと学習として、アカウミガメの産卵や砂浜の状況について講話を行っている。また、実際に子供たちとカメの産卵跡を見学し、その生態等について詳しく説明している。長年にわたりカメの保護、調査活動を続けており、その記録は学術的にも大変貴重である。この活動をとおして、地域の自然遺産や保護活動に携わる人々の思いも子供たちに伝えている。				
8	団体名	設立年	活動期間	活動内容	推薦機関
	特定非営利活動法人 みまたチャレンジ総合クラブ	平成24年	10年	ア、オ、カ	三股町教育委員会
	主な活動内容及び推薦理由 町の地域学校協働活動の中核として、放課後子ども教室やチャレンジ体験教室を実施している。学習活動のほか地域資源・地域人材を活用した様々な体験活動を行い、子供たちの思考力・判断力、社会性等の能力向上に貢献している。また、学校サポート事業として、学校が支援を希望する活動に対し、地域ボランティアを派遣する事業を行い、教職員の働き方改革にも寄与している。				